



町田シバヒロの利用促進研究

若年層における利用促進方法の研究

担当：桜美林大学 地域デザイン研究室 シバヒロチーム



目次

1. 活動報告
2. 町田シバヒロとは (事前/現地調査)
3. 現状の課題点
4. 利用促進方法
5. 今後の予定
6. 担当者と役割分担
7. まとめ

活動報告

- 町田シバヒロ事前調査
- 町田シバヒロの視察とMTCBへのヒアリング
- 町田シバヒロ利用
- 利用マニュアルの作成

町田シバヒロとは

- 2014年5月にオープンした芝生広場で約5700m²の敷地
- 旧町田市役所・本庁舎の跡地
- 営利/非営利目的の占用利用が可能(部分的な占用も可能)
- 占用利用時には駐車場や備品のレンタルが可能
- 年間を通して様々なイベントが開催されている
- トイレ、駐車場、手洗い場などの設備がある

<アクセス>

- 「JR横浜線町田駅」から約10分 「小田急線町田駅」から約6分

町田シバヒロとは

現地調査【利用例としてBBQを想定】

7月1日(金曜)、非営利目的(午後枠12:00～15:00+延長1時間)

【貸出備品】

駐車場1台(料金内)、手押し台車、丸テーブル、
ガーデンチェア、ワンタッチテント

【持参】

グリル、コンロ、食材

【注意事項】

火を利用できる場所がE面の耐火コンクリート部分のみ





町田シバヒロとは

【利用方法】

1. 公式HPから予約/電話による問い合わせ
2. 資料請求と書類の作成
3. 備品貸し出し手続
4. 当日倉庫から備品を取り出す
5. 利用後返却

【備品】

30品目以上、無料Wi-fiなど

町田シバヒロ 備品一覧

PAマイク		PAマイク (赤・青)			PAマイク		
無線マイク		無線マイク		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		無線機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		LED 投光機 (数)		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		ワイヤレス LED 投光機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		LED 投光機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		高脚テーブル		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		無線機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		無線機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		無線機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	
ワイヤレスマイク		無線機		ワイヤレスマイク		ワイヤレスマイク	



町田シバヒロとは

- イベントスペースとして利用

- 大江戸ビール祭り

- キンダーパーティ

- ヨガ

- 大人の本気鬼ごっこ 等

- イベント時以外でも公園や広場として無料で利用でき、

現地視察の際は子供連れのお母さんや近所の中学生が利用していた



現状の課題

【実際に利用してみて感じたこと】

- コンクリート部分でのみ火が利用できる
- 備品のテーブルや椅子の汚れ
- テントの組み立て
- 芝生広場が区別されていない

現状の課題

【現在の値段設定】

非営利目的の場合、比較的安価だが無料でも利用できる空間なため
わざわざお金を払って利用しようとは思わないと考えられる

【営利目的での利用】

- 水道料金や電気利用料等は占用料金とは別に必要
- しかし、同条件の他施設に比べると備品貸し出しもあり
かなり安い価格設定である

現状の課題

【予約方法の利点】

- 公式ホームページのフォーム上から事前予約することが可能
- ページ上に公開されている利用可能日時を参照し、時間帯を気にせず思い立った時に占領予約をすることができる。

【改善点】

- 記入項目が多く承認後にメールによる**担当者とのやりとりが必要な点**が不便である。
- また、**既に埋まっている日時も予約時に指定できてしまう**ため現象の使用状況を確認する必要がある。

利用促進方法

【若年層向け、閑散期のイベント開催】

- キャンプブーム/「おしゃピク」ブームに則った場の提供
- コロナウイルス流行に伴った密回避目的の学生利用
- 備品拡充による利用者増加
- 夏祭りの開催
- クリスマスマーケットの開催(12月のイベント開催)



利用促進方法

【Instagramの活用】

現状の問題点

- ・ 全体的に投稿が暗め
- ・ イベント情報の投稿が見切れてしまっている
- ・ ストーリー機能を利用していない

若年層にもウケが良さそう明るくてインスタ映えするような投稿を行い、インサイトを分析→若年層の利用促進を促す
こんな利用方法があるのか！といった利用法の提案



利用促進方法

【日時】

2022年7月6日(水)

【場所】

ぽっぽ町田B1F 町田市観光コンベンション協会

【Instagram運用について・決定事項】

・投稿方法

→写真、動画、リール投稿をしてみてください良さそうなもの

・最終確認

→必要なし（直して欲しいところがあれば事務局から連絡）

・ストーリー機能の利用

→アーカイブやハイライトとして残せば利用可

・活動期間

→12月末まで（その後、事務局へ活動結果を報告）

利用促進方法

【Instagram運用について・決定事項】

- 写真の共有方法
 - Dropboxにてゼミ生、事務局、管理人でフォルダごとまとめ共有
- イベントへの学生の参加
 - 事前に事務局へ連絡
- 投稿日時
 - 決まった日時ではなく載せたいものがある時に投稿
- TikTokについて
 - 事務局側でアカウントを作成後、学生へ共有
- 連絡方法
 - 代表者（阿久刀川）が連絡

今後の予定

- 大江戸ビール祭り、ヨガ、rainbow picnic、大人の本気鬼ごっこなどのイベント視察
→写真撮影し、Instagramで投稿
- Instagramのインサイト分析/投稿
- 町田シバヒロHPのGAを利用したトラッキング分析

担当者

- Instagram投稿/インサイトの分析
由島・貫井
- Webサイトのトラッキング定点観測
荒井・岡・安座間
- 連絡係
阿久刀川

まとめ

- 備品貸し出しや無料Wi-Fiなど便利な点も多いが備品の管理方法や組み立て方法などの課題も見つかった。
- 若者の利用を促進するには若者向けの利用方法の提案やインスタ映えするような投稿が必要であると考えます。
- Instagramの分析をし人気の投稿の傾向を調べる。
- 担当者を建てて、利用促進に向けて情報発信やイベント企画を行う。

参考資料

- 町田シバヒロ HP

<https://machida-shibahiro.jp/>